

親和会ライフ navi

令和8年新春号

新しい年のはじまりに、暮らしのルールを再確認しませんか？
知っているようで知らない親和会のこと、意外とあるかも？

親和会クイズ2026



1. 親和会の道路延長は、東京から湘南・江の島までと同じくらい？
2. 会員世帯(区画数)は3,000以上。けっこうな大家族？
3. 定住率は30%を超えている？
4. 会費を払っていない会員、5%以上もいるんだって？
5. 側溝周りの草むしり。親和会がやるので、私はノータッチでOK？
6. 空き家の枝がうちに侵入。よし、勝手にチョキチョキしちゃえ？
7. ご近所トラブルは、親和会事務所に通報するのが正解？
8. 班長は順番で回ってくる。原則1年の任期？
9. ゴミ収集は市の仕事。親和会はノータッチ？
10. 除草剤の使用、親和会では原則NG？
11. 庭木の剪定、音が出る作業は朝8:00から行っても大丈夫？
12. 親和会の広さは東京ドーム何個分？
- A. 24個
B. 32個
C. 43個
D. 63個
13. 土地を相続したら、親和会への届け出は？
- A. 不要
B. 相続人全員で届け出
C. 代表者1人で届け出
D. 市役所が代行
14. 親和会エリアの定住者平均年齢は？
- A. 66.7才
B. 72.3才
C. 75.6才
D. 78.4才
15. 会費ですることは？
- A. 道路・側溝の補修
B. ゴミ収集
C. 自主防災
D. 全部やってる
16. GSに出せないのは？
- A. ゴルフクラブ
B. 卓上ミシン
C. テレビ
D. オープントースター



いかがでしたか？「へえ～」がひとつでもあつたら、今日からあなたも“親和会マスター”的仲間入り！
親和会を支えているのは、皆さんの関心と行動です。今年もヨロシクお願いします。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
○	×	○	×	×	×	△	○	×	○	×	C	C	B	D	C



ネコからのお願いニヤ

～ネコの完全室内飼い～

愛猫の安全と健康を守ります

病気を防ぎます！

⇒ ノミ、ダニ、かいせん病、白血病など多数

怪我が1番恐い！

⇒ 交通事故死、ネコ同士のケンカ

近隣トラブル！

⇒ フン尿、他家への侵入、鳴き声

外に出さないのは、可哀そうと思うかもしれません、室内環境を工夫すればネコはむしろリラックスして豊かで幸せに長生きします。



～驚異の繁殖力～

一組のつがいから三年後には100匹にシミュレーションされます。ノラ猫へのエサやりは不幸な子猫を生みだします。是非、お家に迎えて室内飼いをお勧めします。

野良猫への餌やりは「かわいそだから」という善意から始まることが多いのですが、実は法的にも注意が必要です。無責任な餌付けは動物愛護管理法の趣旨に反し、周囲に迷惑や不幸な子猫を生み出す原因となります。さらに、去勢・避妊手術を施した猫を元の場所に戻す行為についても、民法上は不法行為とみなされ、損害賠償の対象となる可能性があることが指摘されています。

一方で「地域猫活動」は、行政・住民・ボランティアが協力し、猫に去勢・避妊手術を施したうえで、適切な管理のも

～ 猫の怖い面～

侵略的外来種ワースト100

非常に高い捕食能力と遊びによるハンティング、少數のネコでも非常に多くの小動物(鳥など)を殺します。

データによれば一匹の猫が年に数百の動物を狩るそうです。(例えばコジュケイ等の鳥が増えれば、ヤスデを食べ数を減らします。)



と共生を図る取り組みです。無責任な餌やりとは異なり、地域の合意形成と継続的な管理体制が前提となります。つまり、個人の善意を地域全体の仕組みに昇華させることが大切なのです。愛猫を守るためにには完全室内飼いが理想です。病気や交通事故から守り、近隣トラブルも防げます。室内環境を工夫すれば、猫はむしろ安心して長生きできるでしょう。野良猫問題を「かわいそ」で終わらせず、地域の合意と責任ある飼育を通じて、人と猫が共に幸せに暮らせる親和会の環境を築いていきましょう。

「屋根は語る」—定住5年目

この地に移り住んで5年。築10年の大手住宅メーカーの中古戸建てを購入し、外壁と内装をリフォームして暮らしています。時折強風が吹く伊豆高原では、屋根や外装の劣化が想像以上に早く進みます。特にスレート屋根は、見た目には分かりづらいものの、ひび割れや浮き、欠けなどが多く、我が家も昨年、ガルバリウム鋼板によるカバー工法で屋根を全面改修しました。

◎ 風と経年劣化がもたらす危険

スレート屋根は軽量で施工性に優れていますが、10年を超えると防水性や強度が低下し、強風時に破片が飛散するリスクがあります。もし、割れた屋根材が歩行者や隣家に被害を与えた場合、所有者が損害賠償責任を問われる可能性もあります。

また、近隣では設置から10年以上経過したソーラーパネルも見受けられます。パネル自体の耐用年数(一般的に20年程度)を超えていなくても、

架台や固定金具の劣化による下事故のリスクが指摘されています。屋根と同様、定期的な点検とメンテナンスが不可欠です。

● 火災保険は使えるのか？

我が家場合は、カバー工法による全面改修で「予防的措置」なので保険補償の申請はできませんが、風被害が確認できれば補償されます。

● 定住者としての提案

- ・ 屋根・ソーラーパネルの点検は5年ごとに
- ・ 火災保険の補償内容を確認・見直し
- ・ ご近所との情報共有(改修工事は大きな出費ですが、安全と信頼の投資です)



「屋根は家の帽子」と言われます。風雨から家族を守るだけでなく、地域の安全にも関わる大切な構造物です。定住者として、そして改修工事の施工者としての素人ながらの経験が、皆さまの判断の参考となれば幸いです。





- い 伊豆の瞳は一碧湖
- ほ ボラは来たかと魚見小屋
- あ 青い目のサムライ三浦按針

- は 花はつばき 鳥はイソヒヨドリ
- た 断崖に海の吊り橋 城ヶ崎
- ん ん、そうだ伊東へ行こう

伊東かるた

を知っていますか。伊東の名所旧跡を紹介したカルタで7年前に有志によって作られました。メンバーの一人田尻さんにお話を伺いました。

「伊東のことを若い人に知ってもらえて、将来に残せるものはないか?と考えた時、小さな子でも遊べるカルタを思いつきました。」「苦労したのは、いろは48文字に伊東の名所を割り振ることです、なんたって、伊豆に伊東だから「い」ばかりですものねえ。町中ばかりではなく、なんとか“十足”や“荻”も入れないといけないし。でも城ヶ崎高の美術部の皆さんが張り切って試験間際にもかかわらず、一枚ずつ様々なテイストで書いてくれました。」

こうして1年がかりで出来上がった「伊東かるた」でした。「あの頃は幼稚園の先生だった市議の村上祥平さんが実際に園児にやってもらって子供でもできるという実験をしてもらったことも思い出します。」といったんは、すべて完売、寄付してしまったのですが、さらに多くの人に知って欲しいということで、ただ今2版目で「サガミヤ」にあります。伊東の地図を掲げて、絵札を取った後地図上のその場所に絵札を貼ってくるという、地理・歴史上級者の遊びもできそう。

今年のお正月には「伊東かるた」に挑戦してはいかがでしょう。

新年を迎える前に、越境枝木の整理を

冬に入り樹木の伸茂もひと段落し、枝葉の勢いは落ち着きました。しかしながら、共用道路へ枝木が越境している状況が各所で見受けられ、通行の妨げとなっています。

親和会では、近日中にこれらの所有者へ「越境枝木伐採の要請ハガキ」を送付いたします。定住会員にとって、この通知を受け取ることは大きな不名誉であり、看過できません。さらに緊急性を要する場合には「催告書」を送達いたします。

年の初めを清々しく迎えるためにも、各ご家庭におかれでは樹木の点検を行い、共用道路へ越境している枝木の伐採を必ず実施してください。ご自身での作業が困難な場合は、造園業者などへ速やかに依頼され

ることを強く求めます。枝木の整理は、安全で快適な生活環境を守り、伊豆高原らしい美観を維持する責務ある取り組みです。

また、枝木の整理は単なる美化活動にとどまらず、防災の観点からも欠かせません。道路へ張り出した枝は通行を妨げ、強風や大雨の際には折損して事故を招く危険があります。怠慢は安全を損ない、損害賠償の責任にまで及ぶ可能性があります。

伐採した枝木は薪やチップとして活用するなど、資源循環の工夫も可能です。こうした取り組みは、環境にやさしい暮らしを育み、地域の責任ある姿勢を示すものとなります。どうぞよろしくご理解とご協力をお願いします。

秋の総合防災訓練

11月16日(日)、親和会連合自主防災訓練が実施されました。防災サイレンを合図に各家庭で「OK旗」を掲出し、班長が一軒一軒を確認しながら声をかけ、安否確認を行いました。その後、集合訓練に移り、心臓マッサージや消火器の操作方法を学びました。さらに、健康づくり推進員(旧保健委員)による応急手当の指導もあり有意義な訓練となりました。

一方、市への安否情報伝達に課題が出たため、親和会は、伝達訓練の確実な実施と手段の改善を伊東市に申し入れました。





～伊東ミニバスAnjinGO テスト運行中～ (11/17～2/27)



親和会エリアを走るミニバス『AnjinGO』は、令和7年国土交通省共創モデル実証事業にて、交通空白地帯を埋めるために昨秋に続き2回目の実証実験です。交通手段に困っている会員どなたでも、自宅まで迎えに来てくれる送迎サービスです。地元住民の声を反映した路線設計や運行管理が特徴です。



**登録してまずは乗ってみよう！
考えるのはそれからだ。**

**まずは利用登録しましょう！
050-3659-5974**



親和会HPに
詳しく紹介し
ています

乗る前日までに希望日時、乗降地を伝え予約、電話でもアプリでも出来ました。

当日、家の外で予約時間に待っているとタクシーが来て、名前を告げるとAnjinGOタクシーとのこと。他の家を1軒まわり、相乗りの人はマックスバリューで降り、私は伊豆高原駅で降りました。その時、ドライバーさんに乗車補助券をもらい、使用分を払いました。

すると東海バス乗継券をくれました(伊東市内バスに

2/27まで使えるそうです)。スタッフの方に聞くと、目的地エリア以外に交通空白地(例えば、別荘地の友人とか、レストランとか)にも行けるようです。

帰りはマックスバリューで買物したけど、自宅まで送ってくれるので荷物もらくらくたすかりました。

**※ テスト運行中(～2/27)に乗らないと、
私達のエリアにミニバスは走らなくなるかも。**

こんな本を探しています



子供食堂、学童保育、フリースクール、街角図書室などで、園児から高校生くらいまでの子供たちが興味を示しそうな本、絵本、文庫本、単行本、写真集、画集など形態は問いません。



親和会第3地区連絡会会長 濱中まで連絡ください
090-3905-3701 / hamanaka@ec5.so-net.ne.jp

ご寄付をお願いします

【速報】イベント部主催 災害支援フリマーケット の募金総額 72,070円



日本赤十字社経由で大分市佐賀関大規模火災義援金へ。昨年の能登地震災害向け募金額を2万円以上上回りました、皆さまありがとうございました。
(イベント風景は、会報春号にてお知らせします)

【訂正】

10月末に会員の皆さまへ郵送いたしました資料に一部誤りがございました。以下の通り訂正し、お詫び申し上げます。

親和会規約第7条 誤「…連携しておこなう。し、…」
⇒ 正 「…連携しておこなう。但し、…」

親和会規約第8条 誤「…委託することが来る。」
⇒ 正 「…委託することが出来る。」



【お詫び】

第1地区のゴミステーションに南大室の屋内プール施設『水の家』の案内を、広報部の不手際により先行掲示いたしました。これにより会員の皆さまに誤解を招き、また『水の家』様には責任のないところでご迷惑をおかけいたしました。深くお詫び申し上げます。



1月のゴミ出し日

可燃ゴミ	ビン	カン	金属類	古紙 段ボール	われもの 乾電池	ペットボトル
月・水 金・日	8 (木)	8 (木)	8 (木)		8 (木)	6 (火)
	15 (木)	15 (木)		13 (火)		13 (火)
			22 (木)			
	29 (木)	29 (木)		27 (火)		20 (火)

2月のゴミ出し日

可燃ゴミ	ビン	カン	金属類	古紙 段ボール	われもの 乾電池	ペットボトル
月・水 金・日	5 (木)	5 (木)				3 (火)
		12 (木)	12 (木)	10 (火)		
	19 (木)				19 (木)	17 (火)
	26 (木)	26 (木)		24 (火)		24 (火)